

平成29年12月13日

放送大学への不正アクセスによる迷惑メールの送信について

11月8日に放送大学から大量のメールが送信されている事象があり、調査した結果、放送大学のアカウントが第三者に不正に利用され、不特定多数のメールアドレスに迷惑メールが送信されていました。なお、個人情報を含む放送大学の内部情報の流出はありませんでした。

1. 調査結果

本学園メールサーバの記録から、本学園のアカウントを不正利用されたことにより学外へ迷惑メールが送信されたことがわかりました。IPアドレスを確認したところ、学園外の端末から迷惑メールが送信されていることが判明しました。

アカウントの不正利用による、本学園メールサーバの使用記録は次のとおりです。
接続日時 2017年10月27日 10:16 ~ 2017年11月8日 23:48
メール送信回数 14万3千回

また、同アカウントによる学内の他のサーバへのアクセス記録、個人情報を含む放送大学の内部情報の流出はありませんでした。

2. 原因

情報基盤システムの構築過程で作成されたアカウントのパスワードが適切に設定されておらず、脆弱であったため不正使用されていました。

3. 今回の対応

直ちに当該アカウントを不正利用されないよう、当該アカウントのメール機能を停止しました。再発防止に向け監視を強化するとともに、サーバ脆弱性検査、パスワード脆弱性検査を実施するなどの対策を行います。

ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。今後このようなことが起こらないよう再発防止に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11

放送大学学園 情報部情報推進課

Email ipd-net@ouj.ac.jp